

前橋文学館企画展

「ふだん着の詩集、よそゆきの詩集-萩原朔太郎著作展」を開催します

本市出身の詩人萩原朔太郎は、詩集の刊行に並々ならぬこだわりを持っていました。そんな朔太郎の生前に出版された単著約40点を、稀覯本である異装版も含め一堂に展示します。ほぼ網羅した形での展示機会は大変貴重で、それぞれの装丁の特徴や違い、変遷などを展観するとともに、朔太郎自身の著作に込めた思いを探ることができます。

なお、本展覧会は、秀明大学学長で近代文学研究者の川島幸希^{かわしまこうき}氏の協力により実現しました。萩原朔太郎没後80年の節目の年に相応しい展示を是非、ご覧ください。

1 日時 9月17日(土)～12月11日(日) 9時～17時

(入館は16時30分まで。水曜休館)

2 会場 前橋文学館2階常設展示室

3 対象 一般

4 観覧料 100円

(特別企画展開催中は別料金、高校生以下・障害者手帳をお持ちの人と介助者1名無料)

5 関連イベント「萩原朔太郎第一詩集『月に吠える』初版無削除版を手にとって読んでみよう！」

萩原朔太郎の第一詩集『月に吠える』この初版無削除版は、10冊ほどしか現存を確認されていない超稀覯本です。この貴重な初版無削除本を実際に手に取って読んでみませんか。

(1) 日時 9月24日(土)、10月29日(土)、11月26日(土)、12月10日(土)
10時～12時、13時～15時

(2) 会場 前橋文学館2階常設展示室

(3) 対象 一般、先着各回10名

(4) 費用 当日有効の展示観覧券

(5) 申込 当日受付で整理券を配布

本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 文学館

電話 TEL / 027-235-8011